

交通安全のポイント

令和6年2月16日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（2月15日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
344件 (-8件)	11人 (+3人)	8人 (+6人)	391人 (-24人)

2 交通死亡事故発生！

令和6年2月15日午後3時50分頃、岩瀬郡鏡石町内のJR鏡石駅駐車場において、70代女性が運転する軽自動車が歩道を歩行中の10代男性と10代女性に衝突した後、駅舎に衝突する事故が発生し、10代男性が死亡し10代女性が重傷を負いました。

3 交通安全のアドバイス

★ドライバーの皆さんへ★

踏み間違いを防止しよう！

アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いは、大きな事故につながります。踏み間違いを防止するには、踏み間違いを起こしやすい状況をつくらないことが大切です。

運転するときは**底の厚いブーツ、ヒールの高い靴は履かない**ようにしましょう。また、急いでいるときでも落ち着いてアクセルペダルとブレーキペダルを操作しましょう。

運転に不安はありませんか？

誰しも年を重ねると身体機能や判断力が低下することは避けられません。ご自身の身体能力や判断力に合わせた安全運転をお願いします。交通事故は、決して他人ごとではありません。運転に自信が無くなってきた方は、ぜひ警察署や運転免許センター、**#8080（シャープハレバレ）**に相談してください。警察官や専門の職員と一緒に、安全運転について考えてみましょう！



安全運転サポート車を活用しよう！

交通事故は誰もが起こしてしまう可能性があります。そのときに、**交通事故を回避したり被害を軽減してくれるのが安全運転サポート車です。**より安全な車を選択するのも交通事故防止につながります。ただし、安全運転サポート車の運転支援機能も万全ではありませんので、機能を過信せず、安全運転を心がけましょう。

【運転支援機能の例】

○ ペダル踏み間違い時加速抑制装置

停止時や低速走行時に、車載レーダー等が前方や後方の壁、車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、急加速を防止することができます。

○ 自動ブレーキ

車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに、衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

○ 車線逸脱警報

車載カメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。